

## 青年委員会 ～ヨガ＆ワークショップ～

2021年2月21日(日)14:00～17:00 二戸市シビックセンターカルチャールーム

青年委員会では女性幹事役員からのイベント提案を受け、研修会～ヨガ＆ワークショップ～を開催しました。

コロナウイルス感染症により、自由に外出しにくい環境下では新しい生活様式を取り入れながら、皆さんが家庭内での過ごし方を模索しています。そこで、家の中の限られたスペースで自由な時間を活用して健康に向けて体験できるヨガを皆で学ぶこととしました。参加人数は15名までとし、感染防止策をしっかりと行って開催しました。

講師は昨年の防災カフェでもお世話になった二戸市の柴田えりこさんです。

川崎青年委員長(写真左)は青年委員会の目的と過去の活動について説明しました。那須川副委員長(写真右)と泉田幹事(写真中央)が進行役を務めました。



男性陣も含め11名がヨガマットを持参し、思いのほか経験者が多いと感じました。とは言え経験が浅い方がほとんどで、男性陣は小声で「痛いっ！」などと言いながら頑張っていました。終了後は「すっきりした」「なんだか体調が良くなった気がするなあ」などの感想をいただきました。



## 若者が住みたい街とは

ワークショップでは「若者が住みたい街とは」と題して、自分たちが住む地域に何を望むかをテーマに開催しました。

最初のグループ別の自己紹介では自己紹介カードにテーマを設け、そのテーマに対して記入してからの紹介を行いました。

「若者が住みたい街」については①各自が付箋に「望むこと」を記入し、貼り付け用の紙に貼る ②時間になったら、その付箋をジャンル別に分けて貼り直す。 ③各自が地域に何が不足し、何を望むのかを説明する ④グループごとにテーブルを移動し、他のグループの付箋の内容を確認する ⑤付箋に対して感じたことを付箋の脇に記入するという流れで実施しました。

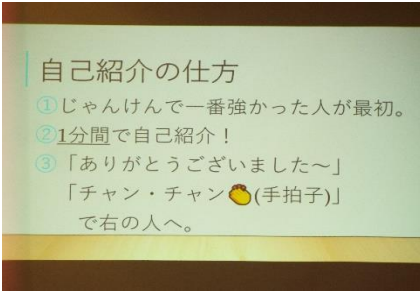
最後にヨガからワークショップまでと、青年委員会についてのアンケートを記入していただきました。

パワーポイントによる連合および青年委員会の説明内容や進行方法、ヨガ講師の依頼、ワークショップの進め方、アンケートなどすべての企画から準備、運営を数少ない青年委員会幹事のメンバーで役割分担をして取り組み、研修会を無事に終了することが出来ました。

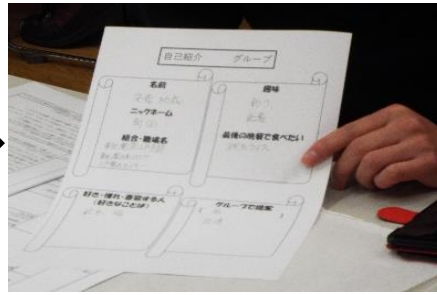




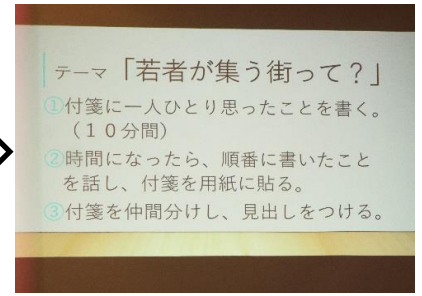
皆さん、自己紹介はこんな流れで行いますよ～



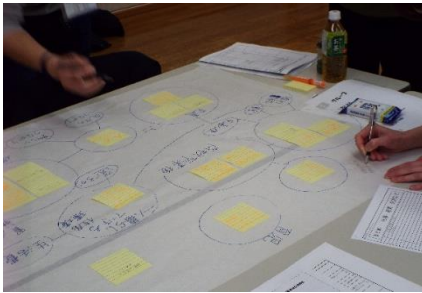
自己紹介カードに皆で記入してから、自己紹介をしますよ！



それでは、この流れでワークショップを始めます。



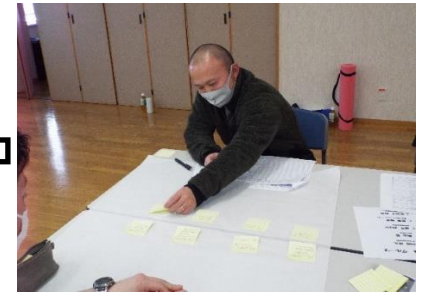
内容を確認したら、ジャンル別  
に仲間分けをお願いします。



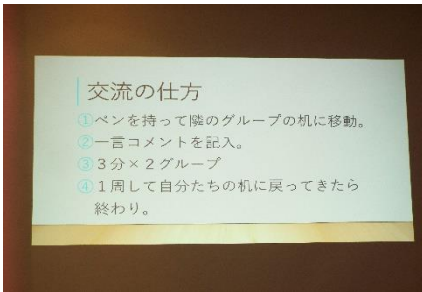
皆の説明を聞きながら付箋の  
内容を確認しましょう！



終了後に「各グループ1名か  
ら感想をお願いします！」



他のグループの内容を見て、感  
じた一言を記入しましょう！



参加者から記入していただいた県北地域に望むことは県北だけではなく他の地域にも共通することがあると思います。今の自分に必要なこと、自分の将来に対して望むこと、これから社会に飛び立つ人の環境を考えて必要なことなど様々な内容が出されました。

- ① 企業・業種の増加（働きたい職場・興味のある職場が少ない）
- ② 高校卒業後の学ぶ場の確保（大学や専門学校がゼロ）
- ③ 居住環境の整備（県北地域のわりに家賃が高い、立地条件など）
- ④ 生活環境の改善（若者が遊べる場所、一般駐車場の設置）
- ⑤ 育児環境の改善（自由に遊べる公園、安心して預けられる環境）
- ⑥ 公共交通機関の整備（不便、最終バスの時間帯など）

他にも多くの希望が寄せられました。

多くの参加者からの要望を整理し、地域としての政策制度の要求の場などを活用し、若者が地域に定着するために望んでいることとして情報&意見交換を進めていきます。

《アンケート結果》

- ① 普段感じないことが他の人の意見を聞くことによって感じる事が出来た。
- ② 様々な考えを知ることができて勉強になった。
- ③ 自分の考え方が少し変わった気がする。
- ④ 参加者にとっても良い刺激になった。
- ⑤ 青年委員会の活動を職場で広く伝えて参加者を増やしたい。
- ⑥ 自己紹介を含め、意見を出して話すことで、改めて自分を知る機会になった。
- ⑦ 人とのつながりが出来るイベントは嬉しい。
- ⑧ この意見が伝わり、少しでも地域の未来が良い方向に変わってくれるといいなあなど、他にも多くの感想をいただき参加者にはとても有意義な機会となりました。次回に向けて青年委員会幹事会一体となり取り組んでいきます。

